

SGH卒業生講話

平成30年5月26日(土)、初めてのSGH卒業生講話を実施しました。これは、2年前のSGH国際コース卒業生に来校してもらい、在学中のSGH国際コース受講生に自らの体験と現在の研究内容を講義してもらおうイベントです。卒業生のお二人からは、「SGH活動が進路を決めるきっかけとなった」「SGHの研究活動は、“自ら学ぶ”大学での学びの基礎となる」などのメッセージがありました。講義後も、質疑応答が途絶えず、貴重な情報交換の場となりました。

生徒感想

・今日の講話を聞いて、このSGHというものが今後の人生のやり方の幅を広げることにつながっていくことが分かった。このSGHの活動で様々な事を学んで、先輩方のようにプレゼンテーションなど上手になりたいと思った。

・先輩方のお話を聴くことで、自分にとっての選択をしっかりと先を考えてしていかないと、最終的に自分の将来の幅を狭めて行くことがわかった。先輩方のようなしっかりとした目的や意志をSGHの活動を通して築いていきたい。

・どういう姿勢でSGHに取り組んでいたのか、どのようなことをやっておくと、より実りのある経験になるのか、貴重なお話を聞いて良かった。今から将来のこともしっかりと考えながら、何かにつながると信じて、一高生活で勉強以外のことも真剣に取り組んでいきたい。

・お話を聴いて海外に行くからには、何か海外でしかできないものをやろうと思った。人と話すことを恐れずに、日本でも海外でもぶつかっていこうと思う。自分のために、自分の事も学校の勉強もどちらも、とり組みたいと強く感じた。

